南河内小中学校　小中一貫教育グランドデザイン

特色

２０２２年度開校の施設一体型義務教育学校です。、９年間系統立て、コミュニケーション能力の育成を目指した教育活動を進めています。家庭や地域の方とともにある学校づくりを目指します。

地域の様子

下野市の東にあり、豊かな自然に恵まれ、下野薬師寺跡などの文化遺産があります。国道新４号が南北に走り、「道の駅しもつけ」がにぎわいを見せています。比較的、三世帯同居の家族が多く、新興住宅も増えています。地域の連帯意識は高く、保護者や地域住民は学校の教育活動に協力的です。

児童生徒の様子

素直で穏やかな児童生徒が多く、異学年交流が盛んで、下学年を思いやる優しさがあります。また、委員会活動や美化活動に進んで取り組めます。学習面では、真面目で実直に物事を行えるよさを生かし、学習習慣の定着を図ることで、基礎学力の向上に取り組んでいます。

南河内小中学校教育目標

ふるさとを愛し　夢に向かって高め合える子を育む

・すすんで学ぼう　・心をみがこう　・体をきたえよう

９年間で目指す子ども像と到達目標

小１　小２　小３　小４ ← 学びの基礎をつくる →	小５　小６　中１ ← 学びを広げる →	中２　中３ ← 学びを深める →
○進んでなかよく勉強する子 １学習のきまりを身に付ける。 ２学習習慣を身に付ける。	**○自ら考え学び合える子** １自ら考え、ともに学び合う。 ２自主学習の習慣を身に付ける。	**○自ら学んで互いに高め合える子** １学んだ力を発揮し、学びを深める。 ２主体的に課題を解決する。
○友だちにやさしくできる子 １生活のきまりを身に付ける。 ２友だちとなかよくする。	**○心やさしく助け合う子** １自他の良さに気付き、認め合う。 ２みんなのために協力する。	**○心豊かで助け合える子** １自己実現に向かって努力する。 ２よりよい人間関係を築く。
○元気に楽しく運動する子 １外で元気に遊んだり運動したりする。 ２健康で安全な生活をする。	**○健康で元気な子** １ねばり強く体力づくりをする。 ２自他の健康や安全を考え生活する。	**○体をきたえやりぬく子** １心身の健康を保持増進しようとする。 ２自分の生き方を真剣に考え、生活を向上させる。

2022-2023年度南河内小中学校
実践研究「コミュニケーション能力の育成」

1　学校課題研究
各教科・領域全般を通して、コミュニケーション能力の育成を目指します。

2　道徳教育
児童・生徒、地域の現状をもとに、重点目標を設定し、道徳教育の充実を図ります。

3　特別活動
９年間の全体計画や年間指導計画を作成し、異学年交流を推進します。

4　総合的な学習の時間
地域の方々の協力を得て体験活動の充実を図ります。郷土の理解を深め、ふるさとを愛する心の育成を図る「ふるさと学習」を推進します。

5　児童生徒指導
児童・生徒の現状を把握し、共通理解のもと児童生徒の健全な育成のための指導を充実させます。

6　健康・安全・地域連携部会
家庭や地域と協働し、学校区の現状や発達段階に配慮しながら、児童・生徒の体力向上や健康・安全に関する教育の充実を図ります。

組織・体制

学校運営協議会　　企画委員会

＜教務部＞　＜指導部＞　＜事務部＞

学習指導部会

○学校課題研究（コミュニケーション能力の向上）
（主体的に学習に取り組み学び合う態度の育成）
○道徳教育・人権教育・特別活動
（人間性・社会性の向上・望ましい言語環境づくり）
○総合的な学習・生活科（思考・判断・表現力の向上）
○情報教育（タブレット有効活用）
○読書活動（家読の習慣化）

児童・生徒指導部会

○児童・生徒指導（安心・安全な生活環境づくり）
（いじめ・不登校等への組織的な対応）
○特別支援教育（配慮ある生活環境づくり）
（個別の教育支援計画の活用）
○教育相談の充実
（SC・SSW・QU・アンケートの活用

健康・安全・地域連携部会

○健康教育（健康増進・体力向上・食育推進）
○安全教育（通学路・交通安全・防犯・防災教育環境整備）
○地域連携（伝統文化、地域教育資源の活用連携）

地域とともにある学校

エゴマの収穫

ふくべ細工

探鳥会

わらでっぽうづくり

田植え

花育活動

職場体験

地域貢献活動 ゴミ拾い